



言わんこっちゃない。
普通じゃない大きな運動会の
開始と同時にコロナが感染拡大。
終了後、減少しているが、予断を許さない。

毎日、子ども達は、エンドレスでリレー
目をむいて走っている。

どこが先頭か分からなくとも、
一向に気にしない。

曲がかかると



年齢に関わりなく踊りだす。
小さな運動会は、やらない訳にいかない。

園庭には赤トンボが舞い

ススキとコスモスが秋風に揺れる。

空気が澄み、良い季節
思い切り走り、踊り、遊ぼう。



行事予定表

5	火	給食費引き落とし日(3歳児以上) 交通安全教室(5歳児)
14	木	カレーの日
19	火	筑波登山 おべんとうデー
20	水	巡回相談
27	水	運動会予行練習
28	木	誕生会
29	金	避難訓練



緊急事態宣言解除となりますが・・・。

茨城県内のコロナウイルス感染者も減少して
いる様です。一日でも早く収束を迎えて欲しい
ものです。しかし、園内の対応としては、園庭
からの受け入れや、37.5℃以上の発熱の場合のお
休みやお迎えのお願いは引き続き同様の対応
を取らせて頂きます。お仕事をしている上で大
変な事もあるかと思いますが、ご協力を宜しく
お願い致します。

今月の予定の中から・・・

●交通安全教室(5日)

子ども達は、交通ルールを学んでいます。
正しい交通ルールを園外保育や、ご家庭で同じ
ように伝えていきましょう。子ども達の尊い命
を守るためにも・・・。



●カレーの日(14日)

・たいようぐみ、そらぐみの子ども達も野菜切
りが大分上手くなってきました。中には、お家
でお手伝いしていると話してくれる子もいて、
嬉しく思います。エプロン・三角巾の用意は、
子ども達が自分で出来るようにしましょう。

●筑波登山(19日)

・ぞうグループ(5歳児)の子ども達が、筑波
山のつづしが丘駐車場から、自分の力で登りま
す。一步一步、37人の仲間と一緒に頂上の風景
を目指します。頑張れ！

●おべんとうデー(19日)

・今月は、筑波登山の関係もあり、おべんと
うデーが変則的になっています。くれぐれもお間
違えの無いようにお願いします。

●誕生会(28日)

・今月は、ハロウィンに関する出し物になる予
定です。お楽しみに！

★お知らせ

※運動会は11月6日(土)

9時30分～11時30分予定

場所・牛久運動公園メインアリーナ

3歳児以上で実施します。(土曜保育は行いま

せん。)詳細は後日お知らせします。

参加は、3歳児以上のクラスになりますが、に
じぐみ・ひかりぐみ・ほしぐみの子ども達もか
けっこの応援をしたり、遊戯と一緒に楽しんだ
り、たくさんさんの刺激を受けるようにと計画して
いきます。

「子育ての悩みを相談していますか？」

・子育て中、悩むことは沢山ありますね。「こ
れでいいのかな?」「苦しい」等、今は、スマ
ートフォンで検索すると何でも答えてくれま
すが、子どもは1人1人みんな違います。誰か
に話することでホッとしたり、聞いてもらえ
るだけで気持ちが楽になることもありますね。
もし、何か話をしたくなった時は、お声掛け下
さい。勿論、スマートビューでも構いませんよ。

自分のことは自分で!

A君が、園庭の椅子に座って、夢中にな
って鼻の穴に指を突っ込んでいた。指先に
触る鼻クソが、もう少しで取れそうに取れ
ない。目は座り、他の事は眼中にない。一
心不乱。やつと取れると口の中に。そして、
又鼻の穴をほじくる。しばらく眺めている
と、やつと私に気づいて、「なーに?」と
言った。「鼻クソ食べるのを止めな、汚い
よ」と言うと、余計なお世話と言わんばか
りに「いいだろう」と口を尖らせた。「そ
んなに美味しいなら、園長先生のもあげる
よ」と鼻をほじくり、丸める仕草をして、
2本の指を彼の前に差し出した。すると
「あのねー、自分の事は自分でしなきゃだ
めだよー、自分のは自分で食べな!」と言
われてしまった。そのとおり、『自分のこ
とは自分で』いつも私が言っていること、
見事に1本とられた。▼子育ての目標は自
立、自分で生きていく基礎を培うこと。そ
の第一歩が、自分の事は自分でできるよう

になること。元々、子どもはやりたがり、

意欲的だ。3歳くらいになると「自分で!」
と言って、何でもやりたがる。悪戦苦闘し
て、服を着るが、前と裏が逆になっていた
り、靴をはいても左右が逆になっていた
りする。大人が逆になっていたら、とても着
心地が悪い。そのままではいられないが、
彼らは平気である。「逆だよ」と注意する
と「いいでしょ」と突っぱねる。逆でも履
けたことが大事なのだ。そのうち、正しく
履いた方が居心地良いし、動きやすいこと
がわかると、自然と直っている。やらない
より、やる方がずっといい。稚拙でも自分
でやることを評価したい。▼入園当初、給
食を前にし、ただ茫然と眺めている子がい
る。明らかに自分で食べたことがないのだ。
いつも、あーんして、食べさせてもらって
いたのだ。口を開ければ、自動的に食べ物
が口に入ってくると思っている。テラスに
座って、足を出せば誰かが履せてくれると
思っている子もいる。お母さんの中には、
自分で食事をとらせると、汚されるから、
食べさせた方が楽、と言う人がいる。トイ
レットトレーニングも、やらせて、何度も
失敗しなければ、できるようにならない。
いつまでも、自分でやらせなければ、ただ
の木偶の坊になってしまう。▼人間をダメ
にしてしまう1番の策は、何もさせず、何
でもやってあげてしまうことだ。徳川家康
が今川の人質になっていた時に、今川義元
が配下に、「家康のすることは、何もかも
自分でやらせず、やってやれ」と命じた。
しかし、家康のお付きが、城下に連れ出し、
村の子ども達と遊ばせ、立派に育てた。散
らかし汚しても、自分のことは自分でやら
せよう。失敗したり、うまくいかなくとも、
自分でやること自体が大事。見守り待とう。

